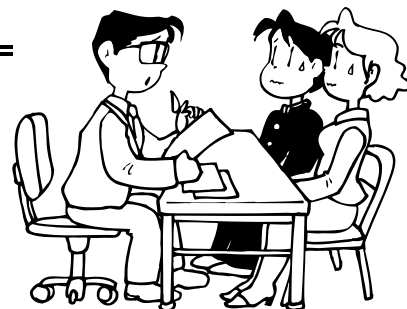




進路懇談ありがとうございました！

今日で、一通り進路懇談は終了します。先月には曖昧だった自分の受験校も、だんだんとゆく先が見えてきました。懇談後、慌てて私立高校へ説明会や訪問に行ったりしている人もいて…まだまだ決定には時間がかかる人もいるようで、**来週に、再び懇談の場合もあります。**



土壇場でバタバタするのはあまりいいことではありませんが、**納得して受験校を決定するため**には仕方ないかもしれません。

でも、できるだけ早く心を決めてください。ただし、「**受験確認書**」の提出後の変更はできません！

進路懇談＝自分の歩む道

さて、進路懇談は「担任の先生と自分の将来を見定める場」です。単に成績だけではなく、「自分にとって何がいい進路先なのか」「本当に自分に合っている道は何か」をしっかりと話し合い、自分の歩む道を固めていってほしいものです。

HPも
見てね♡



海遊館特別授業(理科)の様子もHPにアップされています！

中学校と塾等の進路相談の違いって何？

懇談の中で、「塾では…」「外部テストでは…」といわれます。塾の進路指導は「合格すること」が目的ですが、中学校の進路指導は「入学後に勉強がついていけるか？」「高校卒業後の進路はどうなるのか(大学進学や就職先を見据えた進路選択か)？」と、多方面から進路指導をおこなっています。ですので、合格できるギリギリラインのような受験はあまりお勧めしていません。そして、単に学力だけでなく、家からの通学時間や校風など本人に合うかどうか重要なポイントです。

進路選択がミスマッチにならないよう担任を窓口として学校全体で相談していきたいです。(中学校の進路の会議は22日午後からの予定です。)



過去入試問題集、もう買った？～冬休みの勉強法～

- ① 自分の受験する学校の「過去の入試問題集」を用意。できれば5年分。
- ② 古い年度の問題から解いていく。時間もきちんと計る。時間が余っても繰り返さず、見直したり、雑になった文字を書き直したりする。
- ③ 答え合わせをする。**間違った問題の解説を丁寧に読み**、解けるようにする。
- ④ 次の年度の問題に移る。③のように、答え合わせをする。
- ⑤ 前回と比較し、点数が上がっていれば同じように年度を進めていく。
- ⑥ 点数があがっていないときは、解説を繰り返し読み、理解を深めていくようにする。



先生に質問するのは、③までやった人だけです。解説も読まずに「教えて～」と質問に来るのはダメ！